

ふきだシールッ！



会場には、いくつかの作品の前に、台紙が用意してあります。その作品を見て、登場するものたちが、何を言っているか（思っているか）を思いうかべてみてください。

人間ではないものがしゃべってもいいですよ。

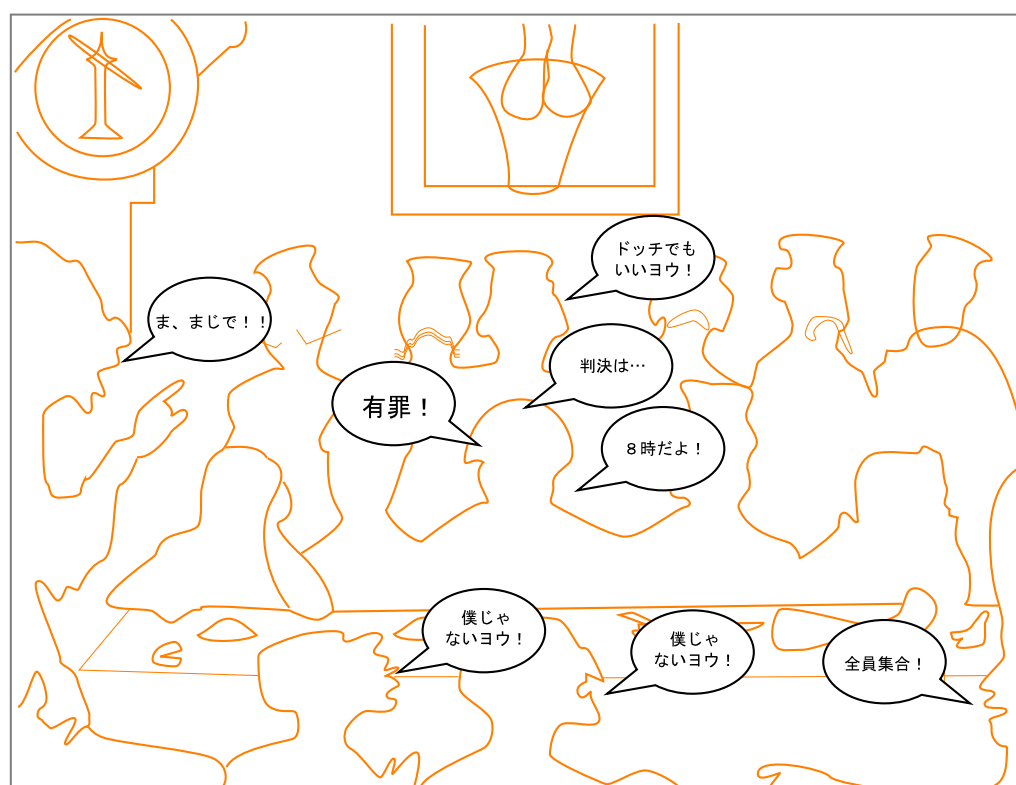
そして、そのセリフをふきだシールに書いて、台紙にはりつけてください。

アンソールの作品がもっとイキイキと動き出すように感じませんか？

見る人によって、思いうかぶセリフもちがうでしょう……。それでいいのです。

アンソールは一つの物語を描きましたが、見る人の数だけ、新しい物語が生まれていくのです。

たとえば…



■ふきだシールッ！対象作品

I. 自画像

2：1960年の自画像

II. 肖像、静物

10：奇妙な昆虫たち

13：イベルダムのフリドランとグラガパンサ

V. 幻想とグロテスク

89：幽霊の取り憑いた家具

92：天使と大天使たちを懲らしめる悪魔たち

112：人間の群れを狩りだす死

134：死によって支配されている七つの大罪

VI. 諷刺、風俗、歴史など

141：善き裁判官たち

142：悪しき医者たち

157：オーステンドの海水浴場